



6年生ありがとう集会! 感謝の気持ちを伝えました。

3月6日(木)、2・3時間目に「6年生ありがとう集会」が行われました。

「生き残れ! サバイバル新聞ゲーム」「思い出イントロクイズ」「6年生〇×クイズ」を全校一緒に行った後に、これまでお世話になった6年生に、各学年から感謝の気持ち込めた発表とメッセージを贈りました。

これまでの感謝の思いをどのように6年生に伝えるのかを、各学年でいろいろと話し合い、練習を積み重ねた上での発表だっただけに、笑顔あり、涙ありの温かい時間となりました。下級生が、6年生をどれだけ慕っていたのか、どれだけ別れを惜しんでいたのかが伝わってくる発表ばかりでした。

6年生からは、高瀬レンジャーの正体がついに明かされ、合奏による素敵な音楽、各学年への温かいメッセージ、さらに令和7年度の手作りカレンダーが贈られました。先輩から後輩へ「高瀬小をつないでいくバトン」がしっかりと渡された瞬間でした。

この会を企画・運営してくれた5年生の皆さん! どうやって6年生に感謝の気持ちを届けようかとみんなで考え、自分たちの力で全校を動かしたことは、今後の皆さんにとって、とても大きな経験となったはずです。6年生から渡されたバトンをしっかりと受け継ぎ、来年度高瀬小を引っ張ってほしいと思います。集会が終わって体育館の後片付けをしている5年生に、6年生が戻ってきてお礼を言うシーンも感動的でした。

温かな心の交流がたくさん見られたとても素敵な「6年生を送る会」でした。



6年生と「なかよし給食」

6日(木)、卒業する6年生と楽しい給食の時間を過ごす「なかよし給食」を行いました。もぐもぐタイムの後は6年生と色々お話をしながら楽しい時間を過ごしました。6年生と一緒にいられるのもあと1週間です。たくさんお話しして、高瀬小学校の思い出や中学校への思いなど先輩から聞きたいですね。



「五行歌」で 今の自分の思いを歌いました

今年度も「ゆきとぴあ」の取組の一つとして5・6年生が「五行歌」に挑戦しました。テーマは雪に関する歌と自由テーマの二編です。みんな豊かな発想で今の自分の思いを詠んでいました。

2月28日(金)に「ゆきとぴあ七曲フォーラム」プロジェクト代表の菅原様が来校し、応募した5・6年生全員で表彰式を行いました。ゆきとぴあ賞、草壁賞に輝いた4人には副賞としておいしいイチゴもいただきました。受賞者へのインタビューのあと、菅原様から五行歌を詠むコツについてもご指導いただきました。今回は入賞した作品4編をご紹介します。

なお受賞作品は、4月から旧長谷山邸に展示されますので、ぜひご覧ください。



【ゆきとぴあ賞】

スキーをしていると
漢字も計算も
もやもやしていたことがスツキリして
すべることだけに集中できる
スキーはぼくの相ぼうだ
(5年 宮田 さん)

【草壁賞】

雪かきの真つ最中
おじいちゃんが転んだ
それを見てぼくは、大笑い
バチが当たったのかぼくもすっ転んだ
雪が大笑いするようにふぶいた
(5年 松井 さん)

【ゆきとぴあ賞】

姉とのケンカ
徐々に激しくなる
二人の口論
おたがいリズムを刻み
最後はラップバトル
(6年 齋藤 さん)

【草壁賞】

ぼくが一番好きなネタは えび
初めて食べたあの瞬間
ほっぺが落ちるしうげきが
弟もえびが好き
家ではえび寿司戦争が起こっている
(6年 柴田 さん)

税に関する絵はがきコンクール 優秀賞

「税に関する絵はがきコンクール」に6年生が応募しました。2月28日(金)に、優秀賞に輝いた高橋さんと稲富さんの表彰式を行いました。また、応募した6年生全員に記念品が贈られました。

10月に6年生は租税教室を行い、みんなの暮らしを守るための大切な税金について学んでいます。今回のコンクールも、これからの未来を支えていくための税金について、しっかりと考えていくよい機会になりました。



稲富さんの作品



高橋さんの作品

春の火災予防作品コンテスト 優秀賞

令和7年春の火災予防作品コンテストに4、5年生が応募しました。その中で、5年生の今野さんが見事優秀賞を受賞しました。

なお、応募した皆さん全員に、奨励賞として記念品が贈られました。

優秀賞 5年 今野 さん
「火の点検 家族の笑顔を けさない未来」

